

千葉県中華総会 2012 年8月理事会記録

1. 時間: 2012 年8月25日(土) 14:30~16:00
2. 場所: 来来飯店
3. 出席者: (敬称略、着順不同) 浜岡会長、則安理事、江徳理事(夫婦)、黄(記)、王、中村さん、藍相談役、浜田副会長、葉理事、鈴木副会長。
4. 集会目的:
 - (1) 10 月 8 日双十節イベント企画方針の討議及び決定。
 - (2) 僑委会公文(健保について)ホームページに載せる等情報の伝達。
5. 会議内容:(発言順で要点を抜粋)
 - (1) 浜岡会長の開会宣告:
 - ①□ 盆休みが開け、年度イベントの一つの日光旅行も無事に完成した。
 - ②□ 二つ目の国慶節の計画について招待状、案内状、祝賀会イベントの内容を討議して決めたい。
 - ③□ 予定の司会者の鈴木副会長が青森県台湾訪問団を案内するために欠席となり、交代司会者を推す。中村理事が禅譲し、黄監査に決定。
 - (2) 国慶節の主な時間割: 10 月 8 日(月)午後 17 時から受付開始(案内状に明記)。前回同様の二部構成で 17 時 30 分より音楽舞踏祝賀と 18 時より懇親会とし、国歌斉唱、挨拶(会長と代表)、来賓の紹介と祝辞、乾杯音頭、福引、合唱、閉会挨拶の順で行う。規模は 120 名の目標で終始 3 時間の会とする。
 - (3) 大使館より去年の中華民国建國百年記念行事功労者へ感謝状の贈呈につき未受領者: 中村理事に授与した。錢理事のは浜田副会長が代理で受け取った。
 - (4) 第一部の音楽舞踏祝賀の討議: 各位出席者が 3 部分提案した。
 - ① ピアノ演奏: 江徳媛による曲の演奏
 - ② 舞踏: 青少年のソーラン節、婦人のダンス(玫瑰我愛你、四季紅)
 - ③ 二胡演奏
 - (5) 第二部の各担当者の討議:
 - ① 国歌斉唱: 江徳理事が用意できた八千代合唱団の録音を活用する。
 - ② 挨拶: 浜岡会長が担当する。新代表挨拶の内容を事前に入手する。
 - ③ 来賓紹介: 司会者が来賓の名前を讀上げ、日華親善協会のご挨拶を頂戴する。
 - ④ 乾杯音頭:
 - ⑤ 福引: 同前回の浜岡/竹内ペアに担当を要請する。
 - ⑥ 大合唱: 甜蜜的家庭、當我們同在一起の 2 曲にする。
 - ⑦ 閉会の辞: 三人の長老から願います。

(6)案内事項:原則として9月初旬迄に郵送済み

- ① 招待状:代表処、政財官学の各団体の要人が対象とする。

封筒式浜田副会長が名簿提供して浜岡会長再確認の上、日本式で封筒印刷は黄監事が担当する。

- ② 案内状:会員の出席可否を葉書にて返信できるように浜田副会長が担当する。受付開始:17時、開場:17時30分と明記すること。会場の住所に注意を払うこと。

(7)各中華総会の国慶節祝賀会情報及び出席者:質素でお祝い金は定額一万円とする。

- ① 大阪中華総会:10月5日

- ② 横浜中華総会:10月5日、会長か副会長か相談して決める。

- ③ 埼玉県中華総会:10月14日、鈴木副会長が出席予定

- ④ 東京華僑総会:中華学校にて園遊会、浜岡会長参加するが、記念アルバムに広告代(3万円)を見送ることにする。

(8)藍相談役:お花の配置問題をあらためて注意を喚起した。則安理事:東京からの花が遅れたため手取り早く相対処を適切処理済。喚起の関心に感謝の意を表した。浜岡会長:時代の変遷により役員たちは使命感とボランティア精神で頑張っている。運営経費の不足分が役員分担している。会員からは強制的に運営会費を徴収するのは望めない現状がある。

(9)鈴木副会長:10月に青森訪問団と台湾で応援する。9月8日11~15時お台場にて台湾留日同郷会の活動を行う。

(10) 浜岡会長:代表処に毎年定例の中華総会調査票及び補助申請(申請額120万円で50万円補助ののではないか)を出した。

(11) 浜田副会長:エバ航空と中華航空の日台往復航空券も要請する。PR景品も併せて要望する。浜岡回答:今年の祝賀会手土産はしないこと。

(12) 則安理事:去年度の会計報告(詳細は資料参照)、藍相談役の提案で正式な書類に纏めた。指導に感謝した気持ちで藍さん、陳さんの大先輩たちがやってきたことを次の世代に伝えて会長、鈴木さん、浜田さんの代の頑張り、新規の両夫婦の加入で続けて行きたい。

(13) 浜岡会長:長老達がいれば大事なアドバイスが得られる。代表処に緊急時連絡網調査に全員名簿を渡した。個人情報だが大事な危機解除浜田副会長:代表処簽證組張組長:二世は40歳までに台湾国籍申請可能との情報がある。

6. 次回会合:9月16日(日)夜19:00に予定する。

以上